

こまつにすむこと、こまつでいきること。

Hello! こまつ

WONDERFUL ENCOUNTER IN KOMATSU

Hello!



小松市は全国でもトップレベルの住みやすいまちです!

総人口
約 **10** 万人

About Komatsu

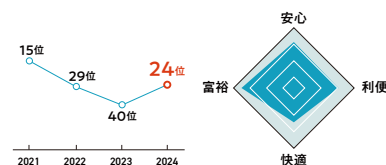
人口:105,484人
男性:51,958人
女性:53,526人
世帯数:46,018世帯
(令和7年1月1日現在)

面積:371.05km²
主な産業
機械製造業・繊維業・伝統産業・農林水産業
主な産物
建設機械・輸送機械・間仕切製品・繊維・
農産物(米・トマト等)・伝統工芸(九谷焼)

住みよさランキング
Ranking

全国 **24** 位

上位にバランスよくランクイン!



毎年上位にランクイン! 全国的にみても安心度・利便度・快適度・富裕度の全ての指標で総合的にバランスの良い優れたまちとして評価されています。

出典:東洋経済新報社「都市データバック2024年版」

多様な働き方が可能な都市ランキング
Ranking

全国 **1** 位

3つの最高点獲得!

住宅の
広さ

福祉施設の
充実度

学童を含む
保育環境の
充実度

保育所と学童保育の待機児童はゼロ! 市内に製造業が集積するほか、金沢市にも近いので通勤時間は総じて短く、職場への出勤、在宅勤務のいずれも選択しやすい環境が評価されました。

出典:日本経済新聞+東京大学 2021年調査結果

小松をもっと知るためのポータルサイト

Hello! こまつ



小松市への移住・定住を考えている方に向けて、小松市についてや各種支援制度、移住者の方へのインタビューなどいろいろな情報を発信しています。



小松市公式Instagram こまパズ
@hello_komatsu

市長や職員、カブッキーなどがショート動画で登場し、小松市に関するおすすめ情報を発信しています。



小松市公式ホームページ

市政や暮らしに関する情報や各種手続きについては公式HPをご覧ください。各種申請書類もダウンロード可能です。



こまつ観光ナビ

小松市の公式観光情報サイト「こまつ観光ナビ」には、小松市の観光スポット、イベント、宿泊、グルメ、体験、モデルコースなどおすすめ情報が満載!



こちらのパンフレットに関する
お問い合わせ

小松市建築住宅課

〒923-8650
石川県小松市小馬出町91番地
TEL 0761-24-8104

小松市
イメージキャラクター
カブッキー

令和7年4月発行



陸路 小松駅・バス・道路網



空路 小松空港

令和6年3月16日に北陸新幹線小松駅が開業し、首都圏や信州エリアと直通でつながるほか、大阪や名古屋方面とも約2時間で結ばれました。また、地域交通の要となるIRいしかわ鉄道の3駅(小松・粟津・明峰)に加え、小松駅から市内に延びるバス路線やシェアサイクル、小松市ライドシェアの運行など二次交通も充実しています。高速道路は北陸自動車道の小松インターチェンジに加え、福井・加賀方面から小松空港へのアクセスを強化するために、安宅スマートインターチェンジが設置されています。

北陸の空の玄関口である小松空港。小松駅から車で約10分、北陸自動車道小松インターから約5分と、アクセスに便利な場所に位置しています。現在は、旅客便では国内線4路線(札幌・羽田・福岡・那覇)、国際線3路線(台北・ソウル・上海)が定期便として就航しています。さらに、本格的な貨物ターミナル施設が整っており、ルクセンブルクとの間に貨物定期便が運行され、国際物流拠点として更なる発展が期待されています。

国内外への快適なアクセス

JR小松駅 発着

所要時間(最短時間)	
東京駅	2時間40分
大阪駅	2時間14分(※1)
名古屋駅	1時間57分(※2)

小松空港 発着

所要時間(変動あり)			
羽田	1時間	台北	3時間35分
札幌	1時間30分	ソウル	2時間
福岡	1時間40分	上海	3時間10分
那覇	2時間35分	香港	4時間15分

(※1) 敦賀～大阪間は特急列車を利用
(※2) 米原～名古屋間は東海道新幹線を利用



小松駅と小松空港の間のアクセスをもっと便利にする自動運転バスの通年運行が、令和6年3月9日から開始しました。まちなかへの人流拡大による地域の成長・発展にも大きく寄与していくほか、持続可能な公共交通として将来的な運転手不足の課題にも対応していくことが期待されています。



北陸新幹線小松駅開業ですます便利!

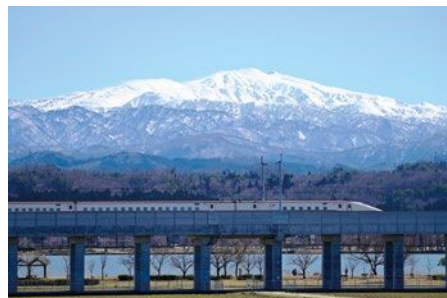


豊かな自然、世界に誇る産業、歴史や文化に加え、おいしい食材にも恵まれた小松市。人口は約10万人の都市でありながら、暮らしに必要な施設が備わっているうえに、空港、新幹線、鉄道、高速道路と市街地が全て近距離に立地している便利さから、“移住にちょうどいいまち”として注目されています。

世界に誇る建設機械メーカーを中心として多様な技術産業が集積すると同時に、海も山も近くにあるというバランスの良さから、近年、「全国トップレベルの住みやすいまち」として注目されています。働く、生活する、子育てする環境が充実していることから、日本経済新聞と東京大学による調査では、「多様な働き方が可能な都市」(2021年調査)第1位にも選ばれています。

海も山も近いコンパクトシティ

木場潟など四季折々の豊かな自然や伝統文化、生活に必要な都市機能が充実している市街地から海・山が近く、恵まれた地域です。生活に困ることなく、桜や紅葉の名所など四季の移ろいを感じられる風土のため、文化、食、アクティビティなど充実した生活を送ることができます。



切れ目のない教育環境

「ひとづくり」を大切に、幼少期から学生・社会人・その先に至るまでライフステージに応じた「学び」が充実しています。市内には進学校をはじめ、工業高校や商業高校、また音楽や美術の専攻コースを有する学校などもあります。そのほか、平成30年4月に公立4年制大学が開学し、令和4年4月には大学院が開設しました。



九谷焼の産地

今や世界的にも有名な九谷焼。加賀地方でつくられる色絵の磁器を「九谷焼」と言います。

原料となっている陶石の産地は小松市にあり、令和元年に開業した「九谷セラミック・ラボラトリー」では九谷焼のできる工程を見学・体験できます。

世界に誇る機械を中心とした技術産業が集結

小松市は江戸時代から前田利常公の殖産興業政策によって城下に職人たちが集まり、「ものづくり」をなりわいとして繁栄してきた歴史があります。現在では世界的な建設機械メーカーが生まれ、その協力企業等によって機械産業を中心とした産業クラスターが形成されています。



未来を創るひとづくり、ものづくり

小松市は古くからのものづくりのまちとして発展してきました。その高い技術力を継承し科学技術立国をリードする人材の育成と、産業の集積を目的に小松駅東エリアは、次世代を担う子どもたちがものづくりの礎となる理科・科学を学び、学生や研究者が集う「科学とひとづくり」の一大交流拠点となっています。

こまつってどんなまち？

What is Komatsu like?



歌舞伎のまち

歌舞伎「勸進帳」の舞台である「安宅の関」があることや江戸時代から続く「曳山子供歌舞伎」が受け継がれていることから「歌舞伎のまち」として知られています。毎年5月に開催される菟橋神社と本折日吉神社の春季例大祭である「お旅まつり」では、絢爛豪華な曳山の上で子供歌舞伎が上演されます。



美味しいもんが沢山

日本海と霊峰白山に囲まれ、自然環境に恵まれる小松市。白山の伏流水と気候風土が、米や酒、大麦、トマトなど良質な農作物を育み、旬の山海の幸も豊富です。江戸時代に松尾芭蕉に称賛された「小松うどん」を筆頭に、「塩焼きそば」や「トマトカレー」、「カニの甲羅揚げ」など新鮮な食材を生かしたご当地グルメも魅力です。



カブッキーランド内サポート //

働く パパママ 応援

● こども預かり サービスステーション

こども園等や学童クラブの開園前後の時間、子どもを一時的に預かります。ステーションから各施設には専用バスで送迎し、仕事で送迎が難しい保護者をサポートします。

いつでも 子育て 相談

● スマイルステーション

子育てに役立つ様々な情報を得られる相談窓口です。子育て中のちょっとした悩みから、専門的な相談まで専門の相談員が対応します。土日祝日も利用できるので安心です。

手厚い 子育て サポート

● ファミリー・ サポート・センター (ファミサポ)



産前産後の家事や保育施設・学童クラブのお迎え、及び帰宅後の子どもの預かりなど援助を受けたい方と援助を行う方を橋渡しし、子育てを地域みんなで応援しています。

県外出身 ママパパ 必見

● さまざまなイベント開催

毎月恒例で開催している「県外出身ママパパの集まり」は、子育ての情報交換しながら、みんなで絵本や歌を楽しめる交流の場となっています。その他にも季節毎に工作や料理教室、誕生日会などのイベントを開催しています。



空とこども絵本館

約15,000冊の絵本と紙芝居を所蔵する絵本専門の図書館。昭和初期の雰囲気を残す館内は本の読み聞かせができる環境が整っているので、0歳から多くの絵本と出会えます。



航空プラザ

グライダーからジェット機までの実機を展示している日本海側唯一の航空機の博物館です。本物のコックピットに乗れるフライトシミュレーターがあり、前政府専用機の貴賓室も展示されています。

小松市のイメージキャラクター「カブッキー」は、歌舞伎「勧進帳」に登場する「弁慶」をモデルにして誕生しました!



カブッキーランド

大きな子供向けの大型遊具から赤ちゃん向けのコーナーなど、年齢や好みに応じた遊びが楽しめます。クッキングスタジオやカルチャールーム、子育て相談窓口も併設されています。



こまつは こどもの パラダイス

おうち遊びもいけれど、こまつのもちには五感をくすぐる「遊び」がいっぱい!ここでは子ども向けの遊具や体験、散歩などができて、大人もリフレッシュできる遊び場、施設をご紹介します。

市街地にはカブッキーランドや航空プラザ、空とこども絵本館など好奇心と知識欲を刺激する施設がいっぱい!車で約15分の距離には子ども向け遊具が充実している自然豊かな公園もあり、まさに子どものパラダイス。思いっきり体を動かして、見て、聞いて、ふれて、考えて……。どの遊び場も、子どものすこやかな成長を育んでくれます。



サイエンスヒルズこまつ

「未来を創るひとづくり、ものづくり」をテーマとした科学館。体験型展示場「ワンダーランド」や日本海側最大級のドーム型3Dシアター「3Dスタジオ」が人気。子どもから大人まで科学を通じてものづくりが好きなような様々な展示・体験・イベントが行われています。



末広屋外幼児プール ちゃっぷる

小松運動公園内にある幼児専用のプール。屋外ながらも温水プールがあり、きのこと噴水や幅広すべり台などで楽しく水遊びができ、子どものプールデビューにもってこい。オープンは夏季限定。



西俣キャンプ場

自然の魅力が全身で感じられるキャンプ場が蓮如山と鷹落山を望む山間部にあります。澄んだ空気と緑の中、川遊びや虫観察などいろいろな自然散策が楽しめます。



鞍掛山トレッキング

鞍をおいたような形が特徴の鞍掛山は、標高477mの低山。家族で日帰り登山はいかが？

川で釣り遊び

大日川の上流ではヤマメが釣れるほか、自然景観が美しいので川遊びも人気。

小松市には自然を満喫したい家族に嬉しい遊び場がたくさん!ピクニック感覚で遊びに行ける公園はもちろん、市街地から海・山が近く、車で少し走ると設備が整ったキャンプ場や釣りスポット、温泉にもアクセス可能です。家族連れで賑わう大倉岳高原スキー場は、小松駅から車で約25分の距離でナイター営業もしているため、仕事帰りに行くこともできます。



自然の豊かさが心を豊かにしてくれます

四季のアクティビティが楽しい!
山も海も川も近いから



粟津温泉

1300年以上の歴史をもち、無色透明のきめ細やかな肌ざわりの湯は神経痛、高血圧症などに効果を発揮。さらに、新陳代謝を促進し、全身の細胞を活性化するため高い美容効果も期待できます。



大倉岳高原スキー場

冬はスキー、スノーボード、緑の季節にはパラグライダー、秋にはコスモスが楽しめます。白山を仰ぐ大倉岳の山麓一帯で、加賀平野から日本海まで望める雄大な展望が楽しめます。



木場湯公園

白山や田圃の風景と調和した木場湯を自然のまま残した水郷公園。中央園地・北園地・西園地・南園地の4つの園地は1周6.4kmの園路で結ばれ、木場湯を周遊することができます。また、令和5年4月には、東園地に里山を学び体験できる木場湯さとしるべがオープン。



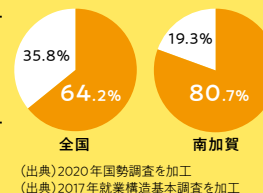
ものづくりをなりわいとした
「働きやすい」まち

高度な技術力を活かし、日本一のシェアを誇るパーティションメーカー、世界的な電子部品メーカー、日本有数のバス製造メーカーやそれらの関連企業が立地するなど、多様な産業集積が進んでいます。また、繊維産業についても、高機能繊維など高い技術力を有する企業が多くあり、九谷焼などの伝統産業も盛んです。

全国的にも高い有業率

働く場所も多い小松市は全国的に見ても有業率が高く、育児をしながら働く女性も80%を超え高い数値となっています。育児をしながら仕事しやすい環境が整っています。市内の企業に勤めながら、育児休暇を取得する男性も増加中!

育児をしている女性の有業率



仕事や勉強に!市内のコワーキングスペース

コワーキングスペースとは「CO(共に)」 「働く(WORKING)」という意味。小松駅にも駅直結のコワーキングスペース「Komatsu 九 CO-WORKING AREA」があります。仕事はもちろん、学生の学習室、利用者同士の交流の場としても利用されています。

石川の
コワーキングスペースは
こちらから



こまつはONもOFFも充実
What will you do when you come to Komatsu?

どのまちでも仕事(ON)もプライベート(OFF)もアクティブに動く人ほど「自分らしい暮らし」を楽しめるものです。
小松市ではどんなON/OFFが楽しめるのか、こちらで紹介!



PROFILE

後藤 仁彦さん(36歳)
職業 システムエンジニア 出身 大分県臼杵市

後藤 佳奈美さん(37歳)
専業主婦 出身 石川県加賀市

こまつはいろんなことが「ちょうどいい」まち!

Q 移住したきっかけを教えてください!
仁彦さん 元々関東で暮らしていました。そのままだと関東へ留まるか、もしくは大分が石川への移住を考えており、どうするか夫婦で長らく迷っていました。動機先でもフルリモートワークOKの方向性が出て、移住の許可をいただけたことが最終的な決め手になりました。

Q 移住したきっかけを教えてください!
佳奈美さん 石川への移住をより考え始めたきっかけは、三人目の里帰り出産の際、自然の中で子どもたちがのびのび遊んでいる姿を見たのが最初ですね。「自然がたくさんある環境で健康に育ててほしい」と夫婦で考えていたこともあり、また市役所や地域の方々もアットホームな雰囲気の良い場所だなと感じました。

Q 小松に移住してよかったことは何ですか?逆に、困ったことはありますか?
佳奈美さん よかったことは移動手段です。すね。関東では主な移動手段が電車か自転車、小さい子を連れた移動は駅隣りの距離でも大冒険でした。小松市では、主な移動手段が車になったこともあり、子どもたちを色々な場所や自然の中へ連れて行ってあげられています。

Q 小松に移住してよかったことは何ですか?逆に、困ったことはありますか?
佳奈美さん 驚愕したのは、移住前と比べて



Q 小松市ではどのような生活を送っていますか?
仁彦さん 子育てしやすい環境だと思っています。都会の公園は大混雑していますが、小松市には公園が多いので、そこでのびのび遊べることに感動しています。また、温かい方が多い印象です。初めは散歩していても、買い物に行っても、人が少ないことにカルチャーショックを受けました。が、スーパースーパーの人や近所の人



Q 小松市ではどのような生活を送っていますか?
佳奈美さん 子育てしやすい環境だと思っています。都会の公園は大混雑していますが、小松市には公園が多いので、そこでのびのび遊べることに感動しています。また、温かい方が多い印象です。初めは散歩していても、買い物に行っても、人が少ないことにカルチャーショックを受けました。が、スーパースーパーの人や近所の人

Q 小松市ではどのような生活を送っていますか?
佳奈美さん 子育てしやすい環境だと思っています。都会の公園は大混雑していますが、小松市には公園が多いので、そこでのびのび遊べることに感動しています。また、温かい方が多い印象です。初めは散歩していても、買い物に行っても、人が少ないことにカルチャーショックを受けました。が、スーパースーパーの人や近所の人

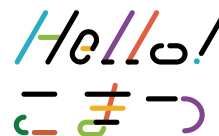


Q 小松市を一言で表すとしたらどんなまちですか?
仁彦さん 小松は「ちょうどいいまち」だと思います。人も穏やかで公園やお店も混み過ぎなくて、子育てしやすい。生活をするにもそこまで不便を感じません。移住するのにもいい場所だと思います。

Q 小松市を一言で表すとしたらどんなまちですか?
仁彦さん 小松は「ちょうどいいまち」だと思います。人も穏やかで公園やお店も混み過ぎなくて、子育てしやすい。生活をするにもそこまで不便を感じません。移住するのにもいい場所だと思います。



Q 小松市ではどのような生活を送っていますか?
佳奈美さん 子育てしやすい環境だと思っています。都会の公園は大混雑していますが、小松市には公園が多いので、そこでのびのび遊べることに感動しています。また、温かい方が多い印象です。初めは散歩していても、買い物に行っても、人が少ないことにカルチャーショックを受けました。が、スーパースーパーの人や近所の人



先輩移住者さんへインタビュー

小松市に移住をした2組のファミリーに暮らしについてのインタビューをしました。



こまつは住みやすく「未来」が期待できるまち!



PROFILE

佐野 渉二さん(43歳)
職業 大学教員 出身 石川県小松市

佐野 奈緒さん(38歳)
職業 音楽教室講師 出身 大阪府堺市



Q 移住したきっかけを教えてください!
渉二さん 元々野々市で6年間暮らしていましたが、子ども2人になり、そろそろ家を建てようかと考え、親が所有していた土地があった小松市に移住を決めました。

Q 小松市に移住してよかったことは何ですか?逆に、困ったことはありますか?
渉二さん よかったことはやはり家が近いことです。通勤に15分以内で済みます。距離なのはやはり心強いです。あと、子育て支援が充実していることです。子どもが小さいので医療費が無償なのはありがたいです。新幹線も開通し、小松駅に近いので仕事や旅行にも便利です。

Q 小松市ではどのような生活を送っていますか?
奈緒さん 幼稚園もすぐ決まり、先生やお友達にも恵まれ、子どもたちもみんな慣れてきました。近く公園や児童センターもあり、遊ぶところにも不自由していません。

Q 小松市ではどのような生活を送っていますか?
奈緒さん 幼稚園もすぐ決まり、先生やお友達にも恵まれ、子どもたちもみんな慣れてきました。近く公園や児童センターもあり、遊ぶところにも不自由していません。



Q 小松市ではどのような生活を送っていますか?
奈緒さん マイホームを建てる際に「ようこそ小松」一定住促進奨励金、3世代家族住宅建築奨励金を利用しました。また中学2年生で英検受験が無料とのことなので、今後子どもたちにもぜひ薦めてみたいと思います。あと、給食が無料なのも嬉しいですね!

Q 小松市を一言で表すとしたらどんなまちですか?
渉二さん 「未来が期待できるまち」ですね!北陸新幹線も開通し、未来型図書館も建設されるなど、今から期待が膨らんでいます!

Q 小松市を一言で表すとしたらどんなまちですか?
奈緒さん 私は自宅で音楽教室を開き、リトミックやピアノを教えています。小松市の公民館施設(こまつまちづくり交流センター)を利用することで、音楽を通しての出会いや子育て世代の交流ができて大変嬉しいです。

Q 小松市を一言で表すとしたらどんなまちですか?
奈緒さん 私は自宅で音楽教室を開き、リトミックやピアノを教えています。小松市の公民館施設(こまつまちづくり交流センター)を利用することで、音楽を通しての出会いや子育て世代の交流ができて大変嬉しいです。

子育てするならダントツ小松

切れ目のないサポートで
子育て世帯の家計を応援！



結婚



新婚すまい
応援金

最大
60万円

マイホーム



定住促進支援制度
市外から転入
3世代同居・近居
その他にも様々なメニューを
ご用意！

小松地域産材
利用促進制度
との併用で...

最大
220万円

新幹線小松駅開業キャンペーン
で令和5年度～令和7年度の3年
間の期間限定で最大補助額が
10万円アップ中！

妊娠



おなかの赤ちゃん
うまれた赤ちゃん

国の10万円に市独自で

5万円上乗せ！

給付金
計15万円

不妊・不育治療費 助成

妊娠判定のための
初回産科受診料助成
(非課税世帯)

妊婦・産婦・乳児
健康診査費用の助成

妊産婦タクシー
利用料金助成

出産



こども医療費

無料(0~18歳)

任意予防接種費

ほぼ無料

病児保育ルーム

一部無料

紙おむつ定期便
(3ヶ月~1歳誕生日)

無料

赤ちゃん訪問

無料

カブッキーランド入場無料
「すくすくパス」発行
生後6ヶ月から1歳の誕生日までの赤ちゃんと
保護者1名は入場無料(1日1回、90分)

新生児聴覚スクリーニング
検査費用助成

保育園児・小学生



学校給食費

無料(小・中学校)

就学援助制度

助成

こども預かりサービス
ステーション
こども園等の開園前・後にカブ
ッキーランドでお子さんを預かり、
在籍圏等にはバスで送迎
(3歳~小学6年生)

英検受験

無料(中学2・3年生)

子育てしやすい環境や
暮らしやすさなどの魅
力を紹介しています。

詳しくは
コチラ



大学・就職



新幹線通勤・通学

貸与型奨学金免除
(一部または全部)

☎ 各制度のお問合せ先

建築住宅課
0761-24-8104

子育て支援課
0761-24-8057

子育て環境課
0761-24-8054

すこやかセンター
0761-21-8118

学校教育課
0761-24-8122

総合政策課
0761-24-8037

ファミリーサポートセンター
(カブッキーランド内)
0761-58-1212

ファミリー・サポート・センター

産前・産後サポート
食事の準備や後片付け、沐浴のお手伝いなどの家事・育児支援
(特定妊婦の非課税世帯は利用料免除)

子どもの預かり ・送迎サポート



こまつの 支援制度 に注目

通学・通勤

北陸新幹線を利用して通勤する方・通学する方

● 新幹線通勤・通学定期券購入補助金

市内に住みながら小松駅を発着駅とする新幹線を利用して通勤・通学する方や市外から公立小松大学に通学する方に定期券の購入費の一部を助成します。



	対 象	金 額
通勤	市内在住者で県外の企業・事業所等に通勤する方	{(定期代-通勤手当) × 1/2} × 利用月数 ※{ }内の上限は1万円(千円未満切り捨て)
通学	市内在住者で市外の大学等に通学する学生	1万円 × 利用月数
	市外から公立小松大学に通学する学生	5,000円 × 利用月数

※小松駅を発着駅とする区間の新幹線定期券の購入費が対象となります
※定期券の写しや通勤手当の金額などを証明する書類が必要になります
※大学等とは、大学・大学院・短期大学・高等専門学校・専修学校など

総合政策課 0761-24-8037

移住

東京23区から移住して就職する方・起業する方

● 小松市移住支援金

東京23区に在住、または東京圏在住で23区内に通勤する方が小松市に移住し、対象求人へ就業やテレワークなどの一定の要件を満たす場合に支援金を交付します。



助成額 世帯 100万円 (18歳未満の子1人につき100万円加算)
単身 60万円

商工労働課 0761-24-8074

起業

新たに事業を開始する方

- 起業家支援資金融資制度
- 起業家支援利子補給事業



商工労働課 0761-24-8074

創業

空き店舗に飲食店等を出店する方

- 空き店舗活用型飲食店等創業支援補助金



商工労働課 0761-24-8074

就農

新たに就農する方

- 強い農業ひとづくり支援事業
- 経営開始資金(49歳以下)
- 認定新規就農者



農林水産課 0761-24-8080



定住支援

自己居住用に住宅を取得する方

● 「ようこそ小松」定住促進奨励金

小松市外に3年以上居住している方が市内で住宅を新築・増築・購入する場合

助成額 30万円
45歳以下の若者世帯加算 10万円

※小松市外に3年以上居住後、市内に入居して1年未満の人も対象
※申請者または配偶者のみの転入でも可
※増築の場合は75㎡以上



● 住まいる小松奨励金

分譲宅地を購入して住宅を新築する場合

助成額 新築 10万円

● 3世代家族住宅建築奨励金

住宅を新築・増築・購入して3世代で同居または近居する場合

助成額 同居 20万円
近居 10万円

※増築の場合は75㎡以上
※近居とは概ね150m以内
※3世代に年齢制限なし

● 飛行場周辺地区居住環境整備助成金

市内の飛行場周辺騒音区域で防音を備えた住宅を新築する場合

助成額 最大 110万円
※加算①～③を含む

加算

①市外からの転入加算 ②3世代住宅加算
③45歳以下の若者世帯加算

● 小松地域産材利用促進奨励金

九谷焼、小松石材、小松表量、小松瓦、かが杉など小松地域産材を建築材に使う場合

助成額 最大 100万円
※新築の場合、各資材ごと20万円まで助成



お試し居住

一時的に小松市に滞在する方

● こまつ二地域居住支援

お試し居住やテレワーク、創作活動などを行う方に対して家賃の一部を助成します。

助成額 一戸建て 最大4万円
アパート 最大2.5万円



空き家

空き家を借りたい方・買いたい方

● 空き家バンク

市内の売買・賃貸の空き家情報を市ホームページで公開しています。



● さかさまバンク

空き家を買いたい・借りたいの方の様々な想いを募集中。空き家の所有者や管理者へ情報発信しマッチングをサポートします。



● 空き家有効活用奨励金

空き家バンクに登録された物件またはさかさまバンクを利用して成約した物件を居住目的で購入して改修する場合

助成額 最大 50万円
※改修費用の1/2を助成



建築住宅課 0761-24-8104